

「2023年度：クロスセクター効果算出ガイドライン標準版」研修会

(会場：大阪府中央区 ドーンセンター)

② CSEの実務的な展開

# クロスセクター効果の行政での実践 ～ 福崎町・姫路市連携コミュニティバス 『ふくひめ号』の実例を踏まえて～

---

令和5年10月31日(火)

兵庫県神崎郡福崎町 地域振興課

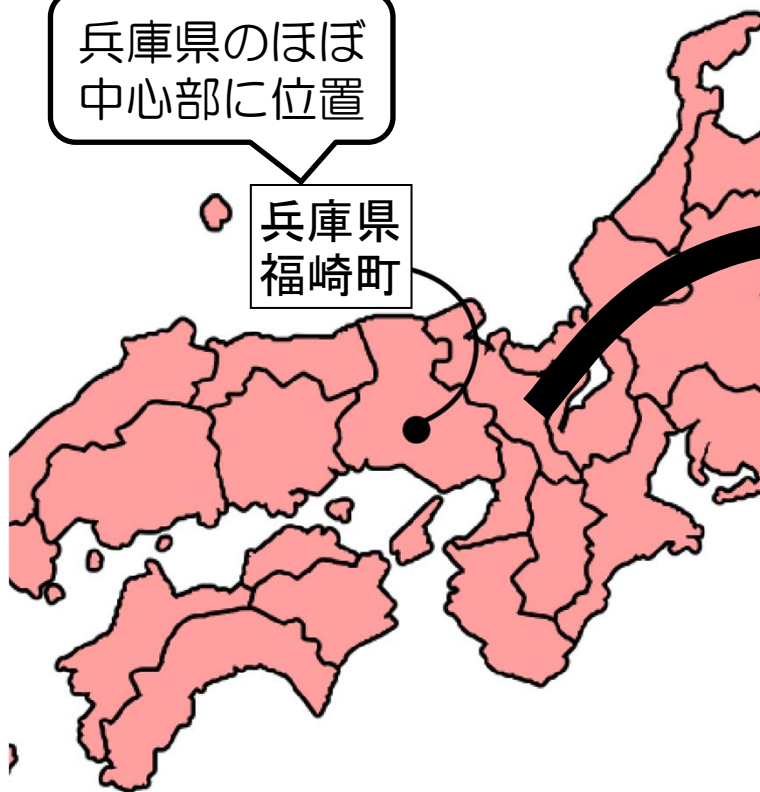
藤田 裕文

# 1. 福崎町の概況

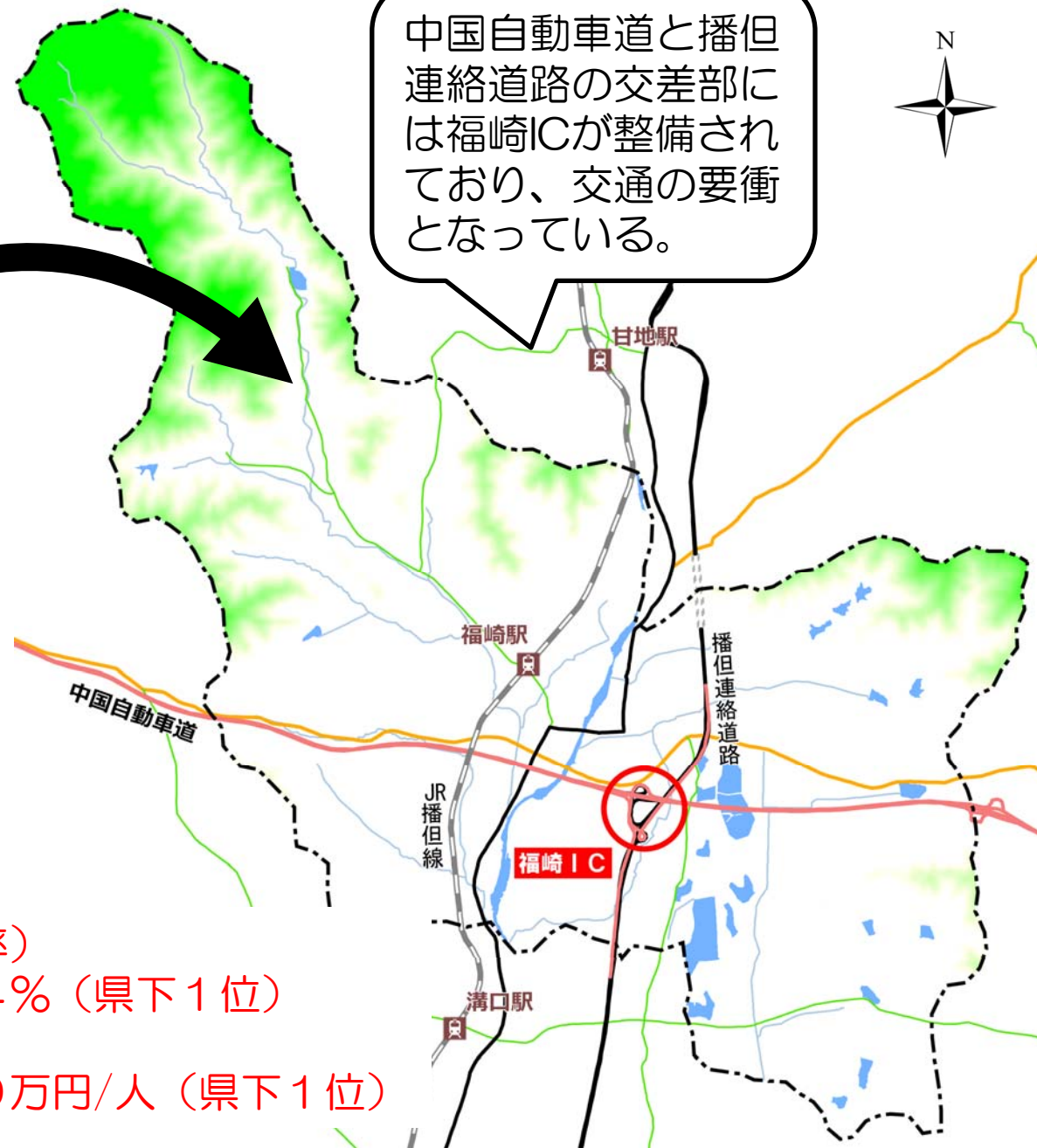
< 福崎町の位置 >

兵庫県のほぼ  
中心部に位置

兵庫県  
福崎町



中国自動車道と播但  
連絡道路の交差部には  
福崎ICが整備され  
ており、交通の要衝  
となっている。



2023年9月末時点

- 人口 : 18,805人
- 世帯数 : 8,089世帯
- 面積 : 45.79km<sup>2</sup>

(昼夜人口比率)  
約112.4% (県下1位)  
(工業出荷高)  
約1,050万円/人 (県下1位)

# 1. 福崎町の概況



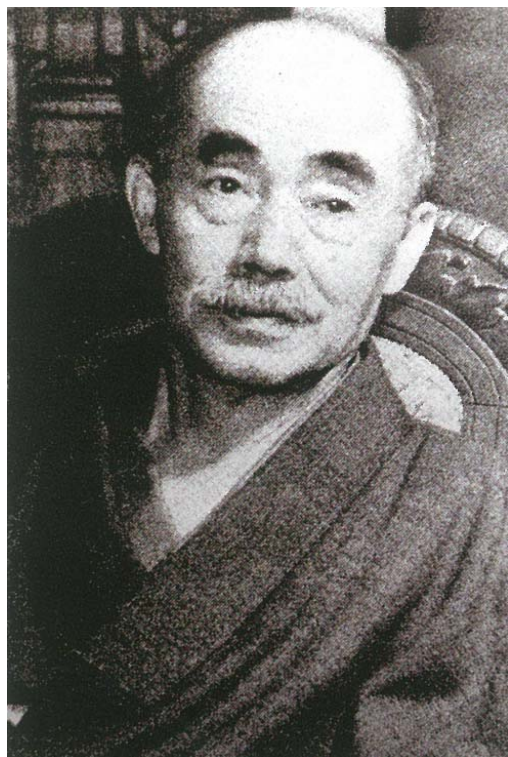
## 福崎町

少し福崎町をご紹介します

### ■福崎町の概要

- ・昭和31年5月誕生
- ・「民俗学の父 柳田國男生誕の地」
- ・近年は「妖怪を活かしたまちづくり」を進める

(日本民俗学の父  
柳田國男生誕のまち)



(河童装置)

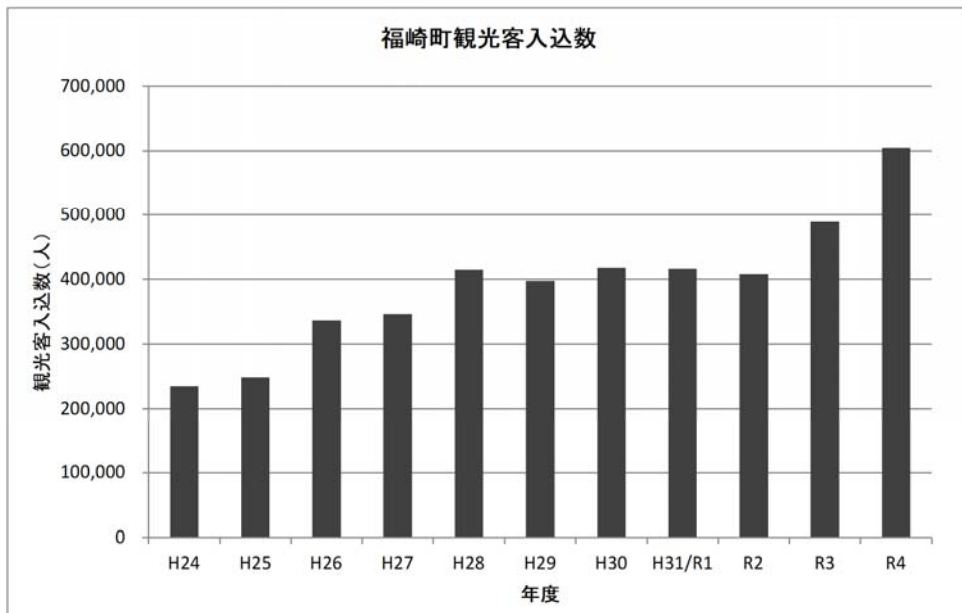


(河童のガジロウ)





# 1. 福崎町の概況



妖怪を活かしたまちづくりを進めた結果  
10年間で観光入込数は、H25年度の約24.8万人から令和4年度には60.4万人と約2.6倍となった



令和4年度からは、「観光と交通の融合」をテーマとしたまちづくりを進めている。  
(観光庁補助金も活用)





## 2. 福崎町の公共交通の概要

### ● ふくひめ号



### ● サルビア号



### ● JR播但線

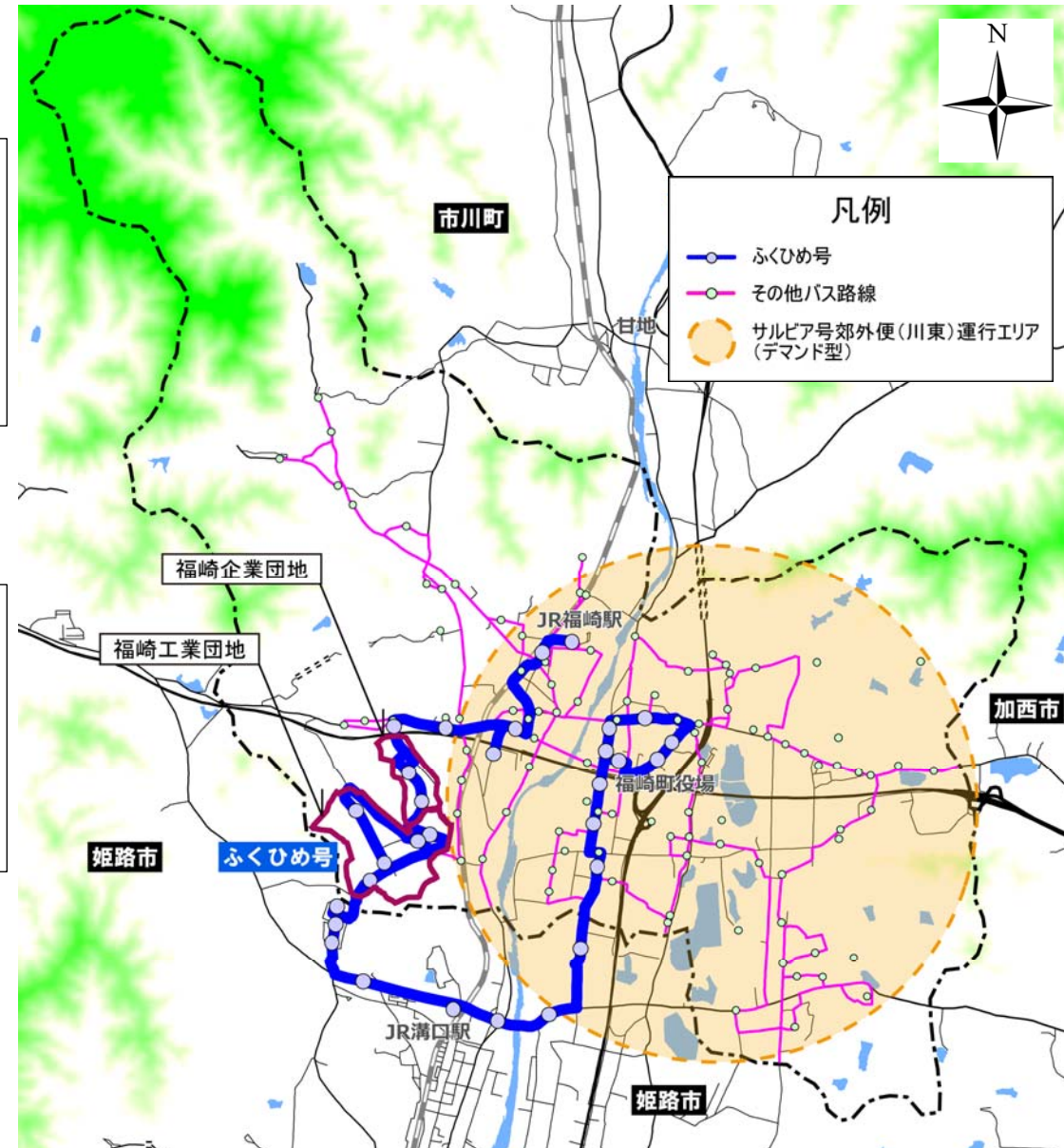


### ● 路線バス



その他にも、高速バス、タクシー、  
福崎町・加西市連携コミュニティバス、  
福崎町・市川町連携コミュニティバスが運行

### < 福崎町の公共交通網 >



### 3. ふくひめ号の変遷

ふくひめ号は、福崎町及び姫路市の公共交通空白地の解消及びJR播但線の利用促進や企業の雇用確保、障がい者就業支援といった多分野での課題解決に向けて、地域のニーズに合った地域交通を形成し、事業継続性を高めることを目的として運行の導入が進められた。

＜ ふくひめ号の変遷 ＞

年次	月	内容
2019 (R1)	10	・社会実験開始 ・トヨタモビリティ基金の助成開始（～2021年3月まで）
2020 (R2)	4	・路線・ダイヤ改正 ➢通勤利用者対応等を目的として、運行時間を変更 ➢需要を踏まえてバス停を新設 ➢姫路市側のルートを見直し
2021 (R3)	4	・本格運行開始 ・社会実験結果を踏まえた路線・ダイヤ改正 ➢バス停を新設、ルート変更
2022 (R4)	4	・路線・ダイヤ改正 ➢土曜日運行を廃止 ➢連携便にショートカット便を追加（増便）

令和3年度からの本格運行を行う判断材料として、令和2年度にクロスセクター効果を算出

# 4. ふくひめ号の概要

## < ふくひめ号の概要 >

系統名	運行ルート	運行日	運行本数	利用料金															
通勤便 A(上り)	JR福崎駅→工業団地 経由→JR溝口駅 (片道)	平日 (月～金曜日)	2便	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1回:200円 (小学生、福祉対象者:100円)</li> <li>・回数券:2,000円(11回分)</li> <li>・定期券:</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1ヶ月</th> <th>6ヶ月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般</td> <td>4,000円</td> <td>20,000円</td> </tr> <tr> <td>企業</td> <td>5,000円</td> <td>25,000円</td> </tr> <tr> <td>学生・高齢者</td> <td>2,000円</td> <td>10,000円</td> </tr> <tr> <td>福祉対象者</td> <td>1,000円</td> <td>5,000円</td> </tr> </tbody> </table>		1ヶ月	6ヶ月	一般	4,000円	20,000円	企業	5,000円	25,000円	学生・高齢者	2,000円	10,000円	福祉対象者	1,000円	5,000円
	1ヶ月		6ヶ月																
一般	4,000円		20,000円																
企業	5,000円		25,000円																
学生・高齢者	2,000円	10,000円																	
福祉対象者	1,000円	5,000円																	
通勤便 A(下り)	JR溝口駅→工業団地 経由→JR福崎駅 (片道)	2便																	
通勤便 B	JR溝口駅⇔工業団地 (往復)	2便																	
連携便	文化センター⇔JR福崎駅 ⇔工業団地 ⇔JR溝口駅⇔香寺・宮脇 ⇔福崎町役場 (往復)	6便																	





地域にあった

# 移動の仕組みづくり

CASE：兵庫県 福崎町＋姫路市



## 4. ふくひめ号の概要

ふくひめ号に対して助成を受けたトヨタモビリティ基金が立ち上げている「地域に合った移動の仕組みづくり(ちいモビ)」という取組を進めており、その取組の1つとして『お困りごとの処方箋』を取りまとめている。この1つとして福崎町での事例が作成された。

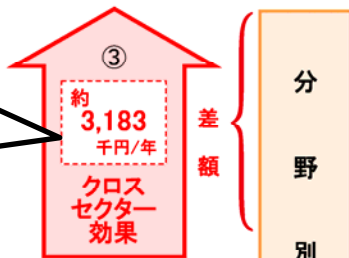


参考URL：<https://chimobi-toyota-mf.jp/support/problem/answer02/O1.pdf>

# 5. ふくひめ号本格運行に向けたクロスセクター効果算出(令和2年時)

＜クロスセクター効果算出結果（ふくひめ号本格運行判断時〔令和2年時〕）＞

クロスセクター効果がプラスとなったこともふくひめ号の本格運行の後押しとなった



分野	公共交通が廃止された場合に追加的に必要となる行財政負担項目	代替施策費用
医療	病院送迎貸切バスの運行 現在ふくひめ号を利用して通院している人を貸切バスで送迎するとして計上	12,111 千円/年
	通院のためのタクシー券配布 現在ふくひめ号を利用して通院している人に通院のためのタクシー券を配布するとして計上	510 千円/年
	医師による往診 現在ふくひめ号を利用して通院している人を医師が往診するとして計上	30,080 万円/年
	医療費の増加 ふくひめ号利用者(通勤目的のみ)が車通勤に転換することにより、駅やバス停まで歩かなくなることで健康が損なわれやすくなることによる医療費の増加分を計上	184 万円/年
商業	買物バスの運行 現在ふくひめ号を利用して買物している人を貸切バスで送迎するとして計上	12,111 千円/年
	買物のためのタクシー券配布 現在ふくひめ号を利用して買物している人に買物のためのタクシー券を配布するとして計上	1,881 千円/年
	移動販売の実施 廃止される駅・バス停で移動販売を実施するとして計上	4,204 千円/年
教育	貸切スクールバスの運行 現在ふくひめ号を利用して通学している人の通学手段として、貸切のスクールバスを運行する費用として算出	8,285 万円/年
	通学のためのタクシー券配布 現在ふくひめ号を利用して通学している人の通学手段として、通学のためのタクシー券を配布するとして算出	273 万円/年
福祉	福祉バスの運行 現在ふくひめ号を利用して通院・買物・観光以外での自由目的で移動している人を貸切バスで送迎するとして計上	2,593 千円/年
財政	土地の価値低下等による税収減少 廃止される駅・バス停周辺の地価が低下することによる税(土地の固定資産税)減少分を想定して計上	1,690 千円/年
その他	工業団地への企業送迎バスの運行 現在ふくひめ号を利用して通勤・業務目的で工業団地へ移動している人を貸切バスで送迎するとして計上	6,728 千円/年
	工業団地への通勤のためのタクシー券配布 現在ふくひめ号を利用して、通勤・業務目的で工業団地へ移動している人に、当該目的での移動のためのタクシー券を配布するとして計上	5,893 千円/年
分野別代替施策費用		13,024 千円/年

※各費用は千円単位で四捨五入している。

公共交通の運行費用  
約 11,423 千円/年

財政支出  
② 約 9,841 千円/年

分野別代替費用  
① 約 13,024 千円/年

運賃収入  
約 1,582 千円/年

$$\text{①ふくひめ号の分野別代替費用 } 13,024 \text{千円/年} - \text{②ふくひめ号の財政支出 } 9,841 \text{千円/年} = \text{③クロスセクター効果 } ① - ② = +3,183 \text{千円/年}$$

※ 運賃収入はR4.4～R5.3の実績値を用いている。

注) 旧ガイドラインでの算出結果

# 6. ふくひめ号で実施した利用促進

・ふくひめ号の時刻表を作成し、住民へ配布(令和元年度実施)

< ふくひめ号時刻表 >

### ふくひめ号 (月曜～金曜日)

## 福崎町・姫路市連携 コミュニティバス路線図 通勤便

ご予約お問い合わせは  
予約センターまで ☎0790-24-3400  
(受付時間) 8:00～12:00・12:45～16:45 (12:00～12:45まで乗降可能)

**ご利用上の注意**

- 交通事情等により乗降時刻が遅れる場合があります。また、悪天候等により運行できないことがあります。
- ふくひめ号は、朝1往復の運行でありません。
- 5人以上でご利用される場合は、乗車前までに予約センターまでお問い合わせください。
- 乗車料金は、10,000円、10,000円は12,000円です。乗車料金は10,000円(12,000円)です。
- 乗車料金は、乗車料金を含むシートベルトの費用も含まれます。

**通勤便A (上り)**

JR 福崎駅	上り着	6:55	17:03
JR 福崎駅	下り着	7:06	17:15

**通勤便A (下り)**

JR 福崎駅	上り着	7:38	18:10
JR 福崎駅	下り着	7:44	18:10

**通勤便B**

JR 福崎駅	上り着	7:20	17:09
JR 福崎駅	下り着	7:27	17:09

**ご利用料金**

- 1回 200円
- 小学生 100円
- 福祉対象者 100円
- 回数券 (11回分) 2,000円
- 定期券 (1か月・6か月定期)

**福祉対象者** (75歳以上の方、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の所持者、生活保護受給者)

**企業** (法人登録された方、福崎町内または姫路市に本社・支店を有する企業、事業所を構えている企業等が対象です。団体バス契約)。

### ふくひめ号 (月曜～金曜日)

## 福崎町・姫路市連携 コミュニティバス路線図 連携便

ご予約お問い合わせは  
予約センターまで ☎0790-24-3400  
(受付時間) 8:00～12:00・12:45～16:45 (12:00～12:45まで乗降可能)

**ご利用上の注意**

- 交通事情等により乗降時刻が遅れる場合があります。また、悪天候等により運行できないことがあります。
- ふくひめ号は、朝1往復の運行でありません。
- 5人以上でご利用される場合は、乗車前までに予約センターまでお問い合わせください。
- 乗車料金は、10,000円、10,000円は12,000円です。乗車料金は10,000円(12,000円)です。
- 乗車料金は、乗車料金を含むシートベルトの費用も含まれます。

**連携便A (上り)**

JR 福崎駅	上り着	8:22	19:47	15:32	18:23
JR 福崎駅	下り着	8:15	19:47	15:32	18:15

**連携便A (下り)**

JR 福崎駅	上り着	8:23	18:49
JR 福崎駅	下り着	8:55	19:00

**連携便B**

JR 福崎駅	上り着	7:57	18:11
JR 福崎駅	下り着	8:11	18:11

**ご利用料金**

- 1回 200円
- 小学生 100円
- 福祉対象者 100円
- 回数券 (11回分) 2,000円
- 定期券 (1か月・6か月定期)

**福祉対象者** (75歳以上の方、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の所持者、生活保護受給者)

**企業** (法人登録された方、福崎町内または姫路市に本社・支店を有する企業、事業所を構えている企業等が対象です。団体バス契約)。

※)令和5年4月時点



# 6. ふくひめ号で実施した利用促進

## ・公共交通ホームページの作成(令和元年度実施)

### < 福崎町公共交通ホームページ >

#### ・TOP画面

福崎町公共交通のご案内

新着情報

令和5年4月1日

- ・ JR播但線時刻表更新
- ・ 高速バス時刻表更新
- ・ 路線バス時刻表更新



#### ・ふくひめ号画面

福崎町・姫路市連携コミュニティバス(ふくひめ号)のご案内



ホームへ戻る

概要

ふくひめ号は、福崎町と姫路市間を運行するコミュニティバスで、社会実験運行を経て、令和3年4月1日より本格運行を行っています。ふくひめ号は、「福崎町・姫路市の公共交通空白地域の解消」「JR播但線の利用促進」「企業の雇用確保」「障がい者就業支援」など多様な地域ニーズに対応するために運行しています。



## 6. ふくひめ号で実施した利用促進

- ・企業及び姫路特別支援学校によるふくひめ号を利用したキャリアガイダンスの実施  
(令和2年度実施)

＜ 姫路特別支援学校のキャリアガイダンスの様子（福崎工業団地にて） ＞



# 6. ふくひめ号で実施した利用促進

## 神崎郡内での取り組み

### ①キャリアガイダンスの概要

特別支援教育における児童生徒のキャリア教育の推進を目指し、令和2年度から試験運用を開始しました。令和2年度は福崎町健康福祉課（現：福祉課）の取り組みとして、令和3年度からは神崎郡自立支援協議会しごと部会として取り組んでいます。夏休み期間（8月中旬～下旬頃）を利用して、障害者雇用の現場見学を行うことで、児童生徒及び保護者にとって将来について考える機会を提供し、就労に向けて前向きに考える機会を提供することを目的としています。

令和2年10月27日（火）

実施主体：福崎町役場健康福祉課（現：福祉課）

対象者：姫路特別支援学校 分教室

訪問先：ロックペイント（株）

白鷺ニット工業（株）

エーモン工業（株）

内容：14名参加

令和3年8月18日（水）

実施主体：神崎郡自立支援協議会しごと部会（事務局：福崎町福祉課）

対象者：神崎郡内の特別支援学級児童・生徒及びその保護者、教員等

※令和3年度からは、対象者を特別支援学へ変更する。

訪問先：ロックペイント（株）、石塚王子ペーパーパッケージング（株）

内容：40名の参加があり2班に分かれて、企業見学を行った。

また、企業への通勤手段の確保として姫路市連携コミバス（ふくひめ号）への乗車体験も合わせて実施した。

令和4年8月25日（木）

実施主体：神崎郡自立支援協議会しごと部会（事務局：福崎町福祉課）

対象者：神崎郡内の特別支援学級児童・生徒及びその保護者、教員等

訪問先：ロックペイント（株）、石塚王子ペーパーパッケージング（株）

内容：31名の参加があり2班に分かれて、企業見学を行った。

各企業の障害者雇用の状況や、企業の取り組み等の説明を受けた後、企業見学を行い、障害者雇いで勤務する方の様子を見学した。また、質疑応答にて、障害者雇用等に関する疑問点を質問し、企業側の意見を聞くことができた。

令和5年8月28日（月）

実施主体：神崎郡自立支援協議会しごと部会（事務局：福崎町福祉課）

対象者：神崎郡内の特別支援学級児童・生徒及びその保護者、教員等

訪問先：ロックペイント（株）、石塚王子ペーパーパッケージング（株）

福伸電機（株） ※5月福崎工業団地協議会総会で協力希望依頼実施

内容：55名の参加があり3班に分かれて、企業見学を行った。



## 6. ふくひめ号で実施した利用促進

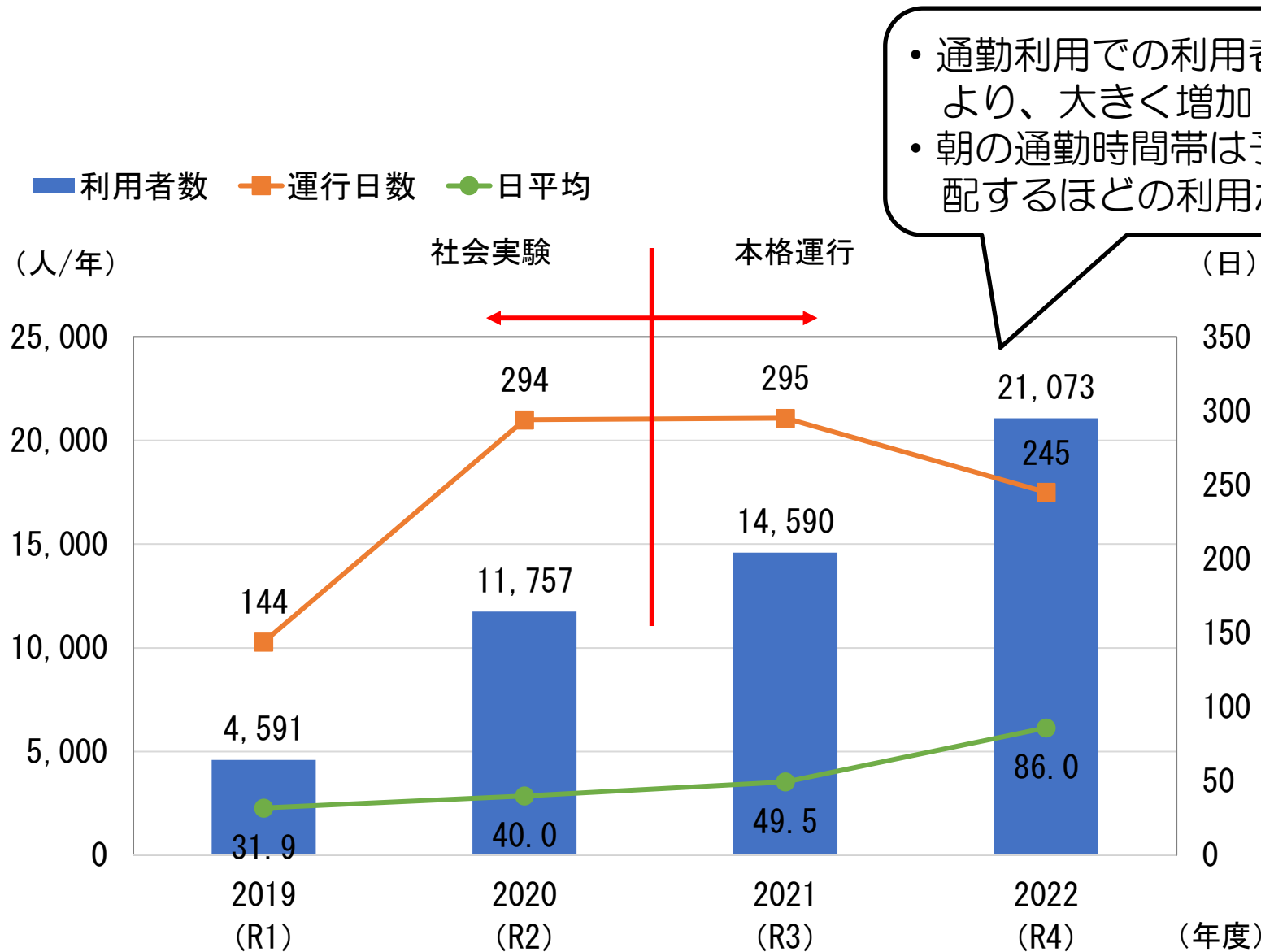
- ・土曜日に不定期で溝口ニュータウン(姫路市)居住者を対象としたツアーの開催  
(令和2年度実施)
- ・溝口ニュータウン居住者への無料乗車券を配布(令和2年度実施)
- ・溝口ニュータウン自治会を含めた他の自治会へのふくひめ号利用説明会の開催  
(令和2年度実施)

< ふくひめ号に関する住民説明会の様子 >



# 7. ふくひめ号の利用状況

＜ ふくひめ号年度別利用者数の推移 ＞



- 通勤利用での利用者の定着により、大きく増加
- 朝の通勤時間帯は予備車を手配するほどの利用がある

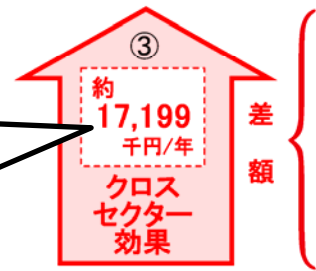
※) 新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言発令期間

令和2年4月7日～5月20日、令和3年1月14日～2月28日、令和3年4月25日～6月20日、令和3年8月20日～9月30日

# 8. ふくひめ号におけるクロスセクター効果算出結果(令和4年時)

## < クロスセクター効果算出結果 (令和4年時点) >

クロスセクター効果算出ガイドライン(標準版)に則って算出



分野	公共交通が廃止された場合に追加的に必要となる行財政負担項目	代替施策費用
医療	病院送迎貸切バスの運行 現在ふくひめ号を利用して通院している人を貸切バスで送迎するとして計上	費用を最も小さい 13,405 千円/年
	通院のためのタクシー券配布 現在ふくひめ号を利用して通院している人に通院のためのタクシー券を配布するとして計上	費用を最も小さい 3,418 千円/年
商業	買物バスの運行 現在ふくひめ号を利用して買物している人を貸切バスで送迎するとして計上	費用を最も小さい 13,405 千円/年
	買物のためのタクシー券配布 現在ふくひめ号を利用して買物している人に買物のためのタクシー券を配布するとして計上	費用を最も小さい 2,506 千円/年
福祉	福祉バスの運行 現在ふくひめ号を利用して通院・買物・観光以外での自由目的で移動している人を貸切バスで送迎するとして計上	費用を最も小さい 13,405 千円/年
	福祉のためのタクシー券配布 現在、ふくひめ号を利用して、通院・買物・観光以外での自由目的で移動している人に、当該目的での移動のためのタクシー券を配布するとして計上	費用を最も小さい 4,427 千円/年
産業	企業送迎バスの運行 現在ふくひめ号を利用して通勤・業務目的で移動している人を貸切バスで送迎するとして計上	費用を最も小さい 16,756 千円/年
	通勤・業務目的のためのタクシー券配布 現在ふくひめ号を利用して、通勤・業務目的で移動している人に、当該目的での移動のためのタクシー券を配布するとして計上	費用を最も小さい 14,418 千円/年
財政	土地の価値低下等による税収減少 廃止される駅・バス停周辺の地価が低下することによる税(土地の固定資産税)減少分を想定して計上	1,458 千円/年
分野別代替施策費用		26,227 千円/年

※各費用は千円単位で四捨五入している。

公共交通の運行費用  
約 11,586 千円/年

財政支出  
②  
約 9,028 千円/年

分野別代替策費用  
①  
約 26,227 千円/年

運賃収入  
約 2,558 千円/年

①ふくひめ号の分野別代替費用  
26,227千円/年

②ふくひめ号の財政支出  
9,028千円/年

③クロスセクター効果  
① - ②  
+17,199千円/年

※ 運賃収入はR4.4~R5.3の実績値を用いている。



## 9. ふくひめ号の今後について

ふくひめ号が社会実験から本格導入する際には、クロスセクター効果算出結果や社会的な意義が大きな後押しとなった。

利用者数は年々増加傾向であるため、今後も姫路市と連携し、地元要望や利用実績を踏まえてクロスセクター効果を確認しながら、さらなる運行改善（サービス強化）を図っていく予定である。



油坊



鬼



アマビエ



猫また

ご清聴ありがとうございました。



河童



海坊主



袖引小僧



天狗